

令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
小児理学療法学		講義	鮫島 一雄・酒巻 直美	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
正常発達を基にして、小児の運動機能発達障害を呈する代表的疾患についての講義を行う。代表的疾患として、脳性麻痺、重症心身障害児、二分脊椎、ダウン症、運動発達遅滞について、概念、障害像、異常発達、評価、および治療を知り、障害のある子供について理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 脳性麻痺の定義、分類、タイプ別発達、評価、治療について説明できる。2. 二分脊椎、ダウン症の障害と治療について説明できる。3. その他、運動発達遅滞、重症心身障害児について説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	授業オリエンテーション 小児運動機能障害総論 1章 正常運動発達復習 (鮫島)			
2	脳性麻痺総論 出産ビデオ視聴 (鮫島)			
3	4章 姿勢反射 6章 脳性麻痺疫学・病因・分類 (鮫島)			
4	7章 痙直型四肢麻痺 (鮫島)			
5	8章 痙直型両麻痺 (鮫島)			
6	9章 痙直型片麻痺 (鮫島)			
7	10章 アテトーゼ型 (鮫島)			
8	6章 脳性麻痺の症状と二次障害 5章 異常姿勢反射 14章 重症心身障害児 (鮫島)			
9	3章 運動発達理論 6章 治療 (鮫島)			
10	脳性麻痺復習 (国家試験問題解く) (鮫島)			
11	脳性麻痺復習 (国家試験問題解く) (鮫島)			
12	11章 二分脊椎の理学療法(1) (酒巻)			
13	11章 二分脊椎の理学療法(2) (酒巻)			
14	12章 ダウン症、運動発達遅滞の理学療法 (酒巻)			
15	その他 まとめ (酒巻)			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	90%	講義割合より問題を出す		
レポート				
小テスト				
平常点	10%	出席状況、および授業態度を併せて評価する		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
シンプル理学療法学シリーズ小児理学療法学テキスト改訂第3版	細田多穂 監修		南江堂	
小児理学療法学27期生用資料	担当教員作成分			
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				